機器利用講習会
動的粘弾性評価装置（レオメーター）を用いた光硬化樹脂および熱硬化樹脂の評価方法

参加無料

レオメーターの概要

レオメーターは、試料に振動、回転、伸長、圧縮などの変形を加えることで、その力を測定し、材料の流動性や加工性などを定量的に可視化する装置です。
そのため、材料の調整から製造工程の最適化、製品の性能・品質の評価など、様々な場面で活用される有用なツールです。

講習会の内容

レオメーターでは、光硬化樹脂や熱硬化樹脂の硬化に伴う粘度や粘弾性の変化を測定できるため、ゲル化時間や硬化速度の評価が可能です。近年では、半導体封止材や電子部品用接着剤の開発においても重要性が高まっています。本講習会では測定の基礎原理から具体的な測定事例までをわかりやすく紹介します。



日時　令和９年１月13日（水）　13：00～　受付
13：30～15:00：講義　15：10～16:30：実演

講師　株式会社アントンパール・ジャパン
嶺岸　明生氏　　古荘　俊一氏

定員　講義：30名　実演：20名

開催場所　滋賀県北部産業技術共創センター
講習会場：３F カンファレンスブロック
（滋賀県米原市梅ケ原2230-2）

申込締切　令和９年１月12日（火）12：00まで

申込は下記「しがネット受付サービス」からお申込みください
https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/26FD3212001
センターHPでの詳細は下記からご確認ください
https://www.pref.shiga.lg.jp/hik/34721.html

問合せ先　：　滋賀県北部産業技術共創センター　有機環境係　中村
（TEL：0749-53-0303）